

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	独立行政法人国立病院機構神奈川病院一般病棟等建替整備工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県秦野市落合666-1	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	210人
地域区分	5地域	年間使用時間	7,665時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年8月2日
敷地面積	5,939 m ²	作成者	株式会社山田総合設計
建築面積	2,854 m ²	確認日	2018年8月7日
延床面積	10,434 m ²	確認者	株式会社山田総合設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.8 ★★☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.6</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.9</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.8</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>断熱範囲が多いことによりBPIの数値がかなり削減されている。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>室内に吸音材を利用している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>耐用年数の長い配管材を使用している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>設備機器について屋上へ設置するよう配慮している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>設備の高効率化を図っている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>再生骨材を利用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>適切な量の駐車場と駐輪場を設けている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される